

根本山&熊鷹山山行報告

【山行日】2024年 3月 21日(日) 晴れ

【集 合】岩舟支所P AM 6:00

【費 用】マイカー3台 : 800円

【メンバー】 A班 :CL:鈴木ユ、SL:廣瀬
青柳、石澤、嶋田、鈴木ミ、野口、藤原ト

B班 : CL大西 SL 関

飯口、植竹、大塚、小松原、渡邊カ、渡邊ト

【コースタイム】岩舟支所 P6:00 = 登山口

P7:05/7:20~不死熊橋 7:35~籠堂跡 9:20~

奥ノ院 9:40/9:50~行者山 10:15/10:35~

根本山 10:50/11:10~熊鷹山 12:00/12:40~

林道 13:20~登山口P14:05/14:15=屋敷山入口 14:25~ミツマタ群生地 14:35/14:50~屋敷山入口

15:00=岩舟支所P16:30

B班:不死熊橋 7:35~根本山 10:00/10:30~熊鷹山 12:00/12:40

根本山のリクエストがあり、沢コースから登って熊鷹山を回るコースを計画した。岩場やクサリ場



が苦手な方達から尾根コースのリクエストがあり、2班に分けて登り熊鷹山で合流することにする。

岩舟支所を6:00に出発し佐野市街を抜けて、県道66号線を桐生川ダムに向かい、梅田大橋を渡って右折する。すぐ先の梅田台緑地公園に寄ってトイレを済ませ、桐生川沿いの狭い道を進み不死熊橋手前の登山者用駐車場に車を止める。準備を整えストレッチを済ませて出発し、不死熊橋の案内板前で集合写真を撮る。尾根コースのB班とここで分かれ、A班は不死熊橋左岸のクサリ場を登

って行く。クサリ場を登り切ったら沢沿いに付けられた道を進み、石積みの堰堤に掛けられた細い

橋で右岸に渡る。ここからしばらくは明るい沢沿いの美しい道を歩いて行く。左から沢が合わさる平坦な場所で休憩を取り、デコポンや菓子をいただき水分を補給する。この先から沢の中を歩くようになり、何度も渡り返しながら沢床に付けられた道を進んで行く。左岸や右岸の岩をへ攀るように歩く箇所もあり、岩壁に付けられた細い道をクサリやロープを頼りに渡って行く。皆さん怖いと言いつつも、スリルを楽しんで登っていた。やがて沢の中に十丁と刻まれた丁石に出会い、ここから奥の院までの距離を示す石で、丁石を目印にして沢の中を進む。



沢を何回も左右に渡り返して進むと、苔むした石灯籠が現れ籠堂跡に出る。この先の二岐は左の沢に進み、さらに進むと沢の流れが細くなり二岐に出る。ペンキマークに従って左に進み、鉄ハシ



ゴを登ると滑りやすい岩場をロープを頼りに登って行く。さらに沢の中を進むと沢から離れ、右側の岩壁に付けられた急登をクサリで登ると鐘撞き堂が建つ奥ノ院へ出る。鐘撞き堂で休憩を取り、スイートポテトや菓子を食べてこれからの長いクサリ場に備える。ここからが本日一番の難所で、急なクサリ場が数本連続するきつい登りだ。先日降った雪が残り、さらに難易度が高くなる。クサリを頼りに慎重に登り、無事に祠が建つ行者山に着いた。ここからの展望が素晴らしく、真

白く雪化粧した日光連山や白根山が望める。水分を補給して呼吸を整え、根本山へ向かって急坂を下って行く。鞍部から登り返すと中尾根コースを合さる十字路に出て、左へ笹の斜面を登ると根本山山頂に着く。皆さん疲れた様子なので、大休止して疲れた足を休めたら熊鷹山へ向かう。ここから東に延びる尾根を進むが、雪がかなり残っており慎重に下って行く。広く平坦な場所に出た所が十二山根本山神社で、今は小さな祠や社殿の礎石が残るだけである。



十二山を巻くように登り氷室山への分岐を左に分け、右にカラマツ林の道を進む。ここからは危険箇所は無く、皆さん安心して会話が賑やかになって来た。緩やかなピークを越えると、前方に7~8名のパーティーが見えてきた。もしやと思い「ヤッホー」と声を掛けると「ヤッホー」と返ってきて、B班



のパーティーと合流する。ここからA班が先行し、熊鷹山に着いたら場所を確保する。山頂先の尾根を進むと大勢の登山者がランチ休憩中で、我々はその先の尾根でランチタイムとする。大勢なので2~3人くらいであちこちに座り、暖かい陽射しを受けてランチを楽しんだ。ランチが済んだら山頂で記念写真を撮り、2班に分かれて西側の尾根を下って行く。林道へ出たらA班・B班一緒になり、賑やかにおしゃべりしながら歩き駐車場に着く。靴を履き替えたら車に乗り、屋敷山のミツマタ群生地に向かう。林道三境線を数分走り、手前の路肩に駐車して群生地に向かう。屋敷山入口から沢沿いの道を下ると、ミツマタの黄色いボンボンが迎えてくれる。

屋敷山入口から沢沿いの道を下ると、ミツマタの黄色いボンボンが迎えてくれる。

まだ咲初めで花の色が少し薄いですが、花の密度が濃く見応えがあり皆さん感動していた。記念写真を撮りそれぞれスマホに収め、散策して花を堪能したら車に戻る。往路を戻り梅田台緑地公園に寄ってトイレを済ませ、予定より少し早く岩舟支所に帰着した。

